

注3

大学番号：062

[平成23年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

注1

届出

足利工業大学 工学部 創生工学科

注2

**【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書
(抜粋)**

学校法人 足利工業大学

平成24年5月1日現在

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 足利工業大学

(2) 大学名

足利工業大学

(3) 大学の位置

〒326-8558
栃木県足利市大前町268番地の1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(カヒラゴト) 岡平悟朗 (平成10年12月)		
学長	(ウヤマイミ) 牛山泉 (平成20年5月)		
学部長			
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成21年度に報告済の内容 → (21)
平成24年度に報告する内容 → (24)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 創生工学科 学士(工学)	4年	440人	— 年次人	1,760人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 440 (—) [—]	人 — () []	人 440 (—) [—]	人 — () []	人 440 (—) [—]	人 — () []	人 440 (—) [—]	人 — () []	人 440 (—) [—]	人 — () []	0.68倍	編・転入者は、 3年次に4人、 2年次に4人
志願者数	538 (11) [36]	() () []	560 (8) [49]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	538 (10) [36]	() () []	553 (8) [49]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	494 (10) [31]	() () []	490 (8) [41]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	305 (- (9)) [25]	() () []	295 ((4) (4)) [29]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	0.69		0.67									

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。

なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[25] 305	[]	[29] 295	[]	[]	[]	[]	[]	
2年次	/		[27] 296	[]	[]	[]	[]	[]	
3年次			/		[]	[]	[]	[]	[]
4年次	/				[]	[]	[]	[]	[]
計			[25] 305	[]	[56] 591	[]	[]	[]	[]

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成21年度 入学者	266 人	27 人	平成21年度	5 人	0 人	勉学意欲の喪失・経済困窮	10.2 %
			平成22年度	7 人	0 人	成績不振・就職	
			平成23年度	14 人	1 人	成績不振・就職・精神的病気	
			平成24年度	1 人	0 人	就職	
平成22年度 入学者	317 人	27 人	平成22年度	8 人	1 人	成績不振・就職	8.5 %
			平成23年度	18 人	1 人	成績不振・就職	
			平成24年度	1 人	0 人	成績不振	
平成23年度 入学者	305 人	13 人	平成23年度	10 人	2 人	成績不振・就職	4.3 %
			平成24年度	3 人	0 人	成績不振・就職	
平成24年度 入学者	295 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0 %
合 計	1183 人	67 人					5.7 %

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<工学部 創生工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置						備考		
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助 手	助教		助手	
教養科目	建学の理念に関わる科目	建学の理念と聖徳太子	1前・2後 1後 1前	2									非常勤講師の都合により学期変更および全学生に受講の機会を与えるため2年次にも開講(24) 非常勤講師の都合により後期に開講(23)
		人間と宗教	1・2前 1前・後 1前	2									全学生に受講の機会を与えるため2年次にも開講(24) 全学生に受講の機会を与えるため後期にも開講(23)
		暮らしのなかの宗教	1後・2前 2前 1後	2									全学生に受講の機会を与えるため1年次にも開講(24) 配当年次を変更(23)
		仏教の源流といま	1前・2後 2前 1後	2									非常勤講師の都合により学期変更および全学生に受講の機会を与えるため1年次にも開講(24) 配当年次を変更(24)
		ヒューマン・エナジー入門	1前	2		1							
		地方の大学と社会	1後	2		1							
	人文・社会科学	科学史	1・2前 1前	2			1						全学生に受講の機会を与えるため2年次にも開講(24)
		哲学	1・2後 1後	2			1						全学生に受講の機会を与えるため2年次にも開講(24)
		文学Ⅰ	1・2前 1前	2			1						全学生に受講の機会を与えるため2年次にも開講(24)
		文学Ⅱ	1・2後 1後	2			1						全学生に受講の機会を与えるため2年次にも開講(24)
		心理学Ⅰ	1・2前 1前	2		1		1					内容を幅広くするために担当者数を増加および全学生に受講の機会を与えるため2年次にも開講(24) 兼任講師就任辞退に伴う担当者変更(23)
		心理学Ⅱ	1・2後 1後	2		1	1						全学生に受講の機会を与えるため2年次にも開講(24)
		法学Ⅰ	1・2前 1前	2			1						全学生に受講の機会を与えるため2年次にも開講(24)
		法学Ⅱ	1・2後 1後	2			1						全学生に受講の機会を与えるため2年次にも開講(24)
		文化論Ⅰ	1前	2			1						
		文化論Ⅱ	1後	2			1						
		教育学Ⅰ	1前	2		1							
		教育学Ⅱ	1後	2		1							
		足利史Ⅰ	1前	2									
		足利史Ⅱ	1後	2									
	ゼミナール(人文・社会科学)	1・2 前・後	1			1	3	1					内容を幅広くするために担当者数を増加(24) H23年度は後期1講座のみ(23)
	人文・社会科学総合A	1・2・3 休	2			2	1						内容を幅広くするために担当者数を増加(23)
	人文・社会科学総合B	1・2・3 休	2				3						
	自然科学	数理演習	1前	2			2	4	3		1		担当者変更(24) クラス数の減少による(23)
		関数入門	1前	2			2	1	2		1		担当者変更(24) クラス数の減少による(24)
		数学基礎	1後	2			1	1	2		1		受講対象者数の減少による(24) 教授昇格による(23)

2 授業科目の概要

<工学部 創生工学科>

(1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
教養科目	総合科学実験Ⅰ	1前				2	4	1				少人数化を進めるため専任教員数の増加および講師の就任(24) 受講対象者数の減少による(23) 講師数は、准教授昇格による(23)
	総合科学実験Ⅱ	1後				2	3	1				講師の就任と担当者変更(24) 受講対象者数の減少による(23)
	数学Ⅰ	1前・後 1前				2	1	4	1			担当者変更(24) 数学系科目の習熟度別カリキュラムの効果を高めるため、後期にも開講する(23) 担当者数の減少は、クラス数の減少による(23)
	数学Ⅱ	1後・2前 1後				2	1	3				全学生に受講の機会を与えるため2年次にも開講(24) 担当者変更(24) 教授数は昇格による(23) 准教授数の減少はクラス数の減少による(23)
	数学Ⅲ	2前				2		2				クラス数の減少による(24)
	数学Ⅳ	2後				2	1	1				クラス数の減少による(24) 担当者数の減少は、クラス数の減少による(24)
	物理学Ⅰ	1前・後 1前				2	1	1				クラス数の増加による講師の就任(24) 物理学系科目の習熟度別カリキュラムの効果を高めるため、後期にも開講する(23) 担当者数の減少はクラス数の減少による(23)
	物理学Ⅱ	1後・2前 1後				2	1					全学生に受講の機会を与えるため2年次にも開講(24) 担当者変更(23)
	化学Ⅰ	1後				2	1	3	1			講師から准教授に昇格(23)
	化学Ⅱ	2前				2	1	2	1			クラス数の減少と担当者変更(24)
	ゼミナール(自然科学)	1・2 前・後				1	2	2	1			内容を幅広くするために担当者数を増加(24) 受講対象者数の減少による(23)
	自然科学A	1・2・3 休				1	1		1			担当者変更(24) 担当者変更(23)
	自然科学B	1・2・3 休				1	1					
	自然科学C	1・2・3 休				1	1		1			准教授から教授に昇格(23)
	自然科学D	1・2・3 休				1	1		1			担当者変更(23)
	英語Ⅰ	1前・後 1前				2	1	2	1			准教授から教授に昇格(24) より少人数化を進めるため専任教員数を増加し、単位未修得者のために後期にも開講する(23)
	英語Ⅱ	1後・2前 1後				2		1	1			単位未修得者のために2年次にも開講する(24)
	英語Ⅲ	2前・後 2前				2	1	1	1			より少人数化を進めるため専任教員数を増加し、単位未修得者のために後期にも開講する(24)
	英語Ⅳ	2後				2	1	1	1			准教授から教授に昇格(24) 担当教員変更(24)
	英会話	2前・後 2前				2						単位未修得者のために後期にも開講する(24)
ドイツ語Ⅰ	2前				2		1					
ドイツ語Ⅱ	2後				2		1					

2 授業科目の概要

<工学部 創生工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
外国語	中国語Ⅰ	2前		2										
	中国語Ⅱ	2後		2										
	韓国語Ⅰ	2前		2										
	韓国語Ⅱ	2後		2										
	日本語Ⅰ	1前		2		1							専任の中国人教授を担当者に加え、中国からの留学生への日本語教育を充実させた(23)	
	日本語Ⅱ	1後		2		1								
	日本語Ⅲ	2前		2		1							専任の中国人教授を担当者に加え、中国からの留学生への日本語教育を充実させた(24)	
	日本語Ⅳ	2後		2										
	ゼミナール(外国語)	1・2 前・後		1			1	2	+				担当教員変更(24) H23年度は後期1講座のみ(23)	
	英語A	1・2・3 休		1			1		+				准教授から教授に昇格(24)	
	英語B	1・2・3 休		1			1		+				准教授から教授に昇格(24)	
	健康・スポーツ科学	健康スポーツⅠ	1前		1			+	2	2				教授1名依願退職(24) 教授1名依願退職(23)
		健康スポーツⅡ	1後		1			+	2	2				教授1名依願退職(24) 教授1名依願退職(23)
健康スポーツⅢ		2前		1			2	2					教授1名依願退職(24) 教授1名依願退職(23)	
健康スポーツⅣ		2後		1			2	2					教授1名依願退職(24) 教授1名依願退職(23)	
生涯スポーツⅠ		3前		1			2	2						
生涯スポーツⅡ		3後		1			2	2						
シーズンスポーツ		1・2・3・4 休		1				1						
海外研修	国際文化体験Ⅰ	1・2・3・4 休		2			1							
	国際文化体験Ⅱ	1・2・3・4 休		2			1							
教養ゼミ						8	14	3					教員の退職や就任等により担当者を見直した(24)	
	文章表現Ⅰ	1後		1		7	16	2					文章表現Ⅰの担当者編成を全学的に見直した(23)	
	文章表現Ⅱ	2前		1										
	文章表現Ⅲ	2後		1										
	自己表現Ⅰ	3前		1										
自己表現Ⅱ	3後		1											
小計 (73科目)	-		0	125	0	8	16	3	0	0			教授昇格1。教授1退職。新規講師1(24) 教授昇格1・准教授昇格1。教授1・准教授2退職。 新規准教授1(23)	

2 授業科目の概要

<工学部 創生工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専 門 教 育 科 目	環境工学概論	1前		2		1						
	エネルギー工学概論	1後		2		1						
	脳科学概論	1前		2		1						
	生命システム学入門	1後		2		1						
	情報システムデザイン概論Ⅰ	1前		2		1		3				学系全般の内容になるよう担当者数を増加した。 オムニバス形式に変更(24)
	情報システムデザイン概論Ⅱ	1後		2		4	4					学系全般の内容になるよう担当者数を増加した(24) オムニバス形式に変更(23)
	機械・電気概論Ⅰ	1前		2		3	5					受講対象者数の減少による(24) オムニバス形式に変更し、学系全般の内容になるよう担当者数を増加した(23)
	機械・電気概論Ⅱ	1後		2		6	2					受講対象者数の減少による(24) オムニバス形式に変更し、学系全般の内容になるよう担当者数を増加した(23)
	建築・社会基盤概論Ⅰ	1前		2		3						オムニバス形式に変更(23)
	建築・社会基盤概論Ⅱ	1後		2		2	3					受講対象者数の減少による(24) オムニバス形式に変更(23)
	小計 (10科目)	-	0	20	0	18	6	0	0	0	0	
	フレッシュマンゼミ	1前		1		32	19	1	4	2		准教授の就任(24) 昇格及び担当者の再編による(23)
	コンピュータリテラシー	1前・後		2					1			単位未修得者のために後期にも開講する(24)
	コンピュータサイエンス入門	1後		2			2		1			
	応用物理学Ⅰ	2前		2		1	3					受講対象者数の減少による(24)
	応用物理学Ⅱ	2後		2		1	3	1				受講対象者数の減少による(24) 講師の就任(24)
	応用数学Ⅰ	3前		2		1	1	1				
	応用数学Ⅱ	3後		2			3					
	総合英語Ⅰ	2前		1		1	1	1				准教授から教授に昇格(24)
	総合英語Ⅱ	2後		1		1	1	1				准教授から教授に昇格(24)
総合英語Ⅲ	3前		1			2						
総合英語Ⅳ	3後		1			2						
技術者倫理	3後		2		1							
インターンシップ	2・3休		2		5							
情報化社会と情報倫理	3後		2			1						
知的財産関係法規	4前		2			1						
課題研究	3後	2			30	26	2	2				
卒業研究A	4前	4			30	26	2	2				
卒業研究B	4後	4			30	26	2	2				
職業指導	3前			2	1							
情報と職業	3後			2	1							
小計 (20科目)	-	10	25	4	35	26	4	3	2	0		

2 授業科目の概要

<工学部 創生工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専 門 教 育 科 目	自然エネルギー・環境学系												
	自然エネルギー概論	2前		2		4 3	+					准教授から教授に昇格(24)	
	環境とライフスタイル	2前		2		1	+					准教授から教授に昇格(24)	
	自然エネルギーと適正技術	2後		2						1			
	自然エネルギー設計法A	2前		2		1							
	自然エネルギー設計法B	2後		2		1							
	自然エネルギー・環境実習A	2後		2		3 +	2					准教授から教授に昇格(24)	
	自然エネルギー・環境実習B	3前		2		1	1			1			
	自然エネルギー・環境実習C	3後		2		2	1			1			
	熱工学 I	2前		2		1	+					准教授から教授に昇格(24)	
	熱工学 II	2後		2		1	+					准教授から教授に昇格(24)	
	熱機関	3前		2			1						
	省エネルギー	2後		2		1							
	太陽エネルギー	3前		2		1							
	風力エネルギー	3前		2						1			
	バイオエネルギー	3後		2				1					
	自然エネルギー特別講義 I	3後		2						1			
	自然エネルギー特別講義 II	4前		2									
	環境法規・法令	3前		2					1				
	環境保全 I	3前		2									
	環境保全 II	3後		2		1	1						
	環境機能性材料	3前		2		1							
	エコトランスポートーション	3後		2		1							
	花火と環境	3後		2				1					
	エネルギー環境と歴史	3後		2				1					
	エネルギー環境と倫理	4前		2		1							
	小計 (25科目)	-		0	50	0	7 5	2 4	0	1	0		
	目	生命システム学系											
		基礎生物学	1後		2		1						
		脳と物質	2前		2			1	+			講師から准教授に昇格(24)	
		脳のハードウェア	2後		2		1						
		生化学実験	2前		2			1	+			講師から准教授に昇格(24)	
		分子生物学	2後		2			1	+			講師から准教授に昇格(24)	
睡眠科学		2後		2		1				1			
睡眠環境学		3前		2					1				
認知心理学 I		2後		2		1							
認知心理学 II		3前		2		1							
社会とメディア		2前		2				1					
社会情報学		2後		2				1					
マンマシンシステム		3後		2					1				
生命倫理		2前		2				1					
運動生理学		3後		2				1					
生命システム学実習 I	2後		2		2 +	2 +	+				受講対象者数の減少により担当者の再編(24)		

2 授業科目の概要

<工学部 創生工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	生命システム学実習Ⅱ	3前		2		3	1	1					
	デジタル信号処理	3前		2		1							
	臨床心理学Ⅰ	3後		2									
	臨床心理学Ⅱ	4前		2									
	産業心理学	3前		2				1					
	行動分析学Ⅰ	3前		2		1							
	行動分析学Ⅱ	3後		2		1							
	実験デザイン法	3前		2			1						
	実験デザイン演習	3後		1		1							
	多変量解析	3後		2		1							
	ブレインコンピュータインタフェイス	3後		2		1							
	生体計測	2前		2		1							
	生体制御論	4前		2		1							
	生命システム学輪講	3前		1		4	1	1					
	小計 (29科目)	-		0	56	0	4	5 4	1 2	0	0		
	門	情報システムデザイン学系											
	教目	システム工学	2前		2			1					
		OR	2後		2		1						
		確率・統計	2前		2		1						
		データ解析	2後		2			1					
		情報数学	2前		2			1					
		システム制御	2後		2		1						
		情報技術Ⅰ	2前		2		1	1					
		情報技術Ⅱ	2後		2			1					
		創造性教育プロジェクトⅠ	2前		2		5 2	7 5		1			内容を幅広くするために担当者数を増加(24)
		創造性教育プロジェクトⅡ	2後		2		5 2	7 5		1			内容を幅広くするために担当者数を増加(24)
		創造性教育プロジェクトⅢ	3前		2		2	3					
		創造性教育プロジェクトⅣ	3後		2		2	3					
		情報システムデザイン基礎実習Ⅰ	2前		2		2	1 3		1			担当者変更(24) 受講対象者数の減少による(24)
情報システムデザイン基礎実習Ⅱ		2後		2		2	3					担当者変更(24) 受講対象者数の減少による(24)	
情報システムデザイン応用実習Ⅰ		3前		2		2	5		1				
情報システムデザイン応用実習Ⅱ		3後		2		2	5		1				
情報通信ネットワーク		2後		2		1							
離散システム		3前		2			1						
デザインマネジメント		3後		2			1						
マーケティングとデザイン		3後		2			1						
品質工学		3前		2			1						
データベース		3前		2			1						
組込みシステム		2後		2			1					専任教員から非常勤講師へ担当者変更(24)	
プロダクトデザイン		2後		2		1						専任教員から非常勤講師へ担当者変更(24)	
システム最適化手法		3前		2		1							

2 授業科目の概要

〈工学部 創生工学科〉

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	学系専門科目	センサ工学	3前	2		1						
	情報セキュリティ	4前	2				1					
	環境マネジメントシステム	4前	2			1						
	シミュレーション	3後	2			1	1					
	MOT概論	4前	2			1						
	経営デザイン	4前	2									
	小計 (31科目)	-	0	62	0	7	9	0	1	0		
	コース専門科目	プログラミング基礎	2前	2			1		1			
	プログラミング応用	2後	2				1		1			
	アルゴリズムとデータ構造	2前	2				1					
	オペレーティングシステム	2後	2			1						
	ソフトウェア工学	3前	2				1					
	ネットワークプログラミング	3後	2			1						
	オブジェクト指向プログラミング	3前	2			1	1					
	知能情報システム	3後	2				1					
	CG	2前	2				1					
	グラフィックプログラミング	2後	2			1	1					
	Webデザイン	2前	2									
	マルチメディアデザイン	2後	2				1					
	デザイン論	3前	2				1					
	ゲームプログラミング	3前	2				2		1			
	感性科学とデザイン	3後	2				1					
	コンピュータ造形法	3前	2			1						
	画像処理	3後	2				1					
ロボットシステム	2前	2				1						
生産システム	2後	2			1							
メカトロニクス	2後	2				1						
コンピュータアーキテクチャ	2前	2				1						
ロボット創生学	3後	2				1						
材料計画とデザイン	3前	2			1							
応用システムデザイン	3後	2			1							
小計 (24科目)	-	0	48	0	4	7	0	1	0			
目	機械・電気工学系	製図基礎	1前	2		1	1					
	CAD基礎	1後	2			1	1				2クラス編成とし、担当教員数を増加した(23)	
	機械・電気実験A	2前	2			4	3				担当者変更(24)	
	機械・電気実験B	2後	2			5	2				担当者変更(24)	
	機械・電気実験C	3前	2			2	5					
	機械・電気実験D	3後	2			2	4					
	シーケンス制御Ⅰ	3前	2			1						
	シーケンス制御Ⅱ	3後	2			1						
	材料力学A	2前	2				1					
	材料力学B	2後	2				1					
	流体力学Ⅰ	2前	2			1						
	流体力学Ⅱ	2後	2			1						
	機構学	2後	2				1					
	金属材料基礎	2前	2			1						
	金属材料	2後	2				1					

2 授業科目の概要

<工学部 創生工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専 門 科 目	機械工作法	2前		2		1						
	機械要素	2後		2			1					
	切削加工	2後		2			1					
	JIS機械製図	2前		2		1	1					
	JIS機械製図応用	2後		2		1						
	機械力学A	3前		2			1					
	機械力学B	3後		2			1					
	流体機械	3後		2		1						
	自動車工学Ⅰ	3前		2								
	自動車工学Ⅱ	3後		2								
	非金属材料	3前		2					1			
	塑性加工	3前		2		1						
	精密加工	3後		2			1					
	機械設計	3前		2		1						
	工業CADⅠ	3後		2		1						
	工業CADⅡ	4前		2		1						
	機械設計応用	4前		2			2					
	アクチュエータ工学	3前		2			1					
	電気電子製図	2前		2			1					非常勤講師から専任教員へ担当者変更(24)
	電気回路Ⅰ及び演習	2前		3			1					2クラス編成とし、担当教員数を増加した(24)
	デジタル回路	2後		2								
	基礎電子回路及び演習	3前		3			1					
	電気磁気学Ⅰ及び演習	2前		3			1	1				担当者変更(24)
	過渡現象	2後		2		1						
	電気電子物性	2前		2		1						
	電気電子設計	3前		2								
	パワーエレクトロニクス	3後		2		1						
	半導体デバイス工学	3前		2		1						
	高電圧工学	3後		2				1				
	無線システム工学	3後		2		1						
	電力技術実習基礎	2前		2								
	電力技術実習応用	2後		2								
	小計(47科目)	-		0	97	0	11	9	1	0	0	
	コ ー ス 専 門 科 目	PC援用材料力学	2後		2		1					
		機械力学C	4前		2			1				
		材料力学C	3前		2		1					
		材料強度学	3後		2		1					
		力学計測基礎	3前		2		1					
		3DCAD	2前		4		1					
		CAE基礎	2後		3		1					
		3D計測Ⅰ	2前		2		1					
		3D計測Ⅱ	2後		2			1				非常勤講師から専任教員へ担当者変更(24)
		機械工作実習	2前		3		1					
		CAM実習	2後		3			1				
		CAD/CAMデザイン総合演習Ⅰ	3前		2		1	1				

2 授業科目の概要

<工学部 創生工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専 門 教 育 科 目	CAD/CAMデザイン総合演習Ⅱ	3後		2		2	1						
	CAE応用	3前		3		1							
	工業デザインⅠ	3後		2									
	工業デザインⅡ	4前		2									
	創作ゼミⅠ	2前		1		4	3 4					受講対象者数の減少による(24)	
	創作ゼミⅡ	2後		1		4	3 4					受講対象者数の減少による(24)	
	創作ゼミⅢ	3前		1		4	4						
	電気回路Ⅱ	2後		2		1	+					准教授から教授に昇格(24)	
	電子回路	3後		2		1							
	伝送回路	3後		2		1							
	電気磁気学Ⅱ	2後		2			1						
	電気電子計測	2後		2		1	+					担当者変更(24)	
	発変電工学	3前		2			1						
	送配電工学	3後		2			1						
	電力系統工学	3後		2			1						
	電気法規・施設管理	3前		2		1							
	電気電子材料	3後		2		1							
	電気通信法規	3前		2		1							
	電磁波工学	4前		2			1						
	通信工学	4前		2		1							
	電力工学演習	3前		1									
	電気応用工学	4前		2									
	電気電子工学実験	4前		2			3						
	小計 (35科目)	-		0	72	0	10	5 6	0	0	0		
	建築・社会基盤学系												
	学 系 専 門 科 目	建築・土木基礎製図	1後		1		1	1					
		材料基礎	2前		2		2						
		構造力学Ⅰ	2前		3		3						
		構造力学Ⅱ	2後		2		3						
		構造力学Ⅱ演習	2後		1		3						
		建築応用力学	2後		2		1	1	1				
		測量Ⅰ	2前		2			1					
		測量Ⅱ	2後		2			1					
		測量実習Ⅰ	3前		2			1					
		建築・土木基礎実験	2前		2		1	2	1				受講対象者数の減少による(24)
都市設計		3前		2		1							
鉄筋コンクリート構造Ⅰ		3前		2		2							
鉄骨構造Ⅰ		3前		2				1					
都市計画		3前		2		1							
福祉環境学		3後		2			1						
防災工学		3後		2			1						
建築・社会基盤特別実習		3後		2		1							
地区設計		4前		2		2							
小計 (18科目)	-		0	35	0	9	4 5	1	0	0			
建築計画Ⅰ	2前		2		1								

2 授業科目の概要

<工学部 創生工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専 門 教 育 科 目	建築計画Ⅱ	2後		2		1							
	建築環境工学	2前		2		1	2						准教授1名教授に昇格(24) 准教授1名退職(23)
	建築施工	2後		2		1							
	建築設備	2後		2			1 2						准教授1名退職(23)
	建築設計製図Ⅰ	2前		2		1	1						
	建築設計製図Ⅱ	2後		2		2							
	建築設計製図Ⅲ	3前		2		2							
	建築設計製図Ⅳ	3後		2		1	1						
	建築法規	2後		2		2							
	歴史意匠	2後		2		1							
	建築CAD・CG	2前		1			1						
	木質構造	3前		2			1						
	建築基礎構造	3前		2		1							
	人間環境学	3前		2			1						
	環境デザイン学	3前		2			1						
	設備設計	4前		2			2						
	構造製図	4前		2		2	2	1					
	施工製図	4前		2		1							
	コンクリート材料	2後		2		1							
	土木計画	2後		2		1							
	土木史	3前		2			1						
	ランドスケープデザイン	3後		2									
	GIS	3後		1									
	建築構造力学	3前		2				1					
	建築材料	3前		2		1							
	鉄筋コンクリート構造Ⅱ	3後		2		1							
	鉄骨構造Ⅱ	3後		2				1					
	建築構造計画	3後		2		1							
	建築数値解析	3前		1			1						
	建築材料実験	3前		2		1							
	建築構造実験	3前		2		2	2	1					
	建築環境実験	3前		2			2						
	空間表現基礎	1前		1			1						
	空間デザイン原論	2前		2		1							
	住まいとインテリア	2後		2			1						
	空間構造デザイン学	3後		2			1						
	空間構成	3前		2			1						
	空間演出デザイン	3後		2									
	土質力学	2後		3		1							
	数値処理	2後		1		1							
	水理学Ⅰ	2前		3		1							
	水理学Ⅱ	2後		2		1							
地盤工学Ⅰ	3前		2		1								
地盤工学Ⅱ	4前		2		1								
土木構造力学	3前		2		1	1							
土木施工技術	3前		2		1								
一般火薬学と法令	3前		2			1							
土木応用数学	3前		2		1								
上下水道工学	3後		2										
河川工学	3後		2										

2 授業科目の概要

<工学部 創生工学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 教育 科目	コース 専門 科目	道路工学	3後	2		1						
		交通計画	3後	2		1						
		土木施工管理	3後	2		1						
		測量実習Ⅱ	3後	2			1					
		都市マネジメントゼミⅠ	2前	1		1						
		都市マネジメントゼミⅡ	2後	1		1						
		土木法規	3前	2		1						
		土木設計製図	3後	2		1						
		コンクリート実験	3前	2		2						
		水理・土質実験	3後	2		2						
		土木CAD	4前	1								
		小計 (62科目)	-	0	118	0	14	7				
合計 (374 科目)	-	10	708	4	42	35	4	2			教授昇格2・教授退職1・新規准教授1・新規講師1(24) 教授昇格5・教授退職1・准教授昇格2・新規准教授1・准教授退職3(23)	

(注)・届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

- ・届出時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成23年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。

- ・「配当年次」について, 届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても, 届出時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
3	369	2	374	3	369	2	374	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, []内に, 届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし(23)					
2	該当なし(24)					
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし(23)					
2	該当なし(24)					
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし(23)
 該当なし(24)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	0	=	0.00
認可時の計画の授業科目数の計	374		

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	H22年12月売却		
	校舎敷地	61,567 m ²	0 m ²	m ²	61,567 m ²			
	運動場用地	93,109 m ²	36,414 m ²	m ²	129,523 m ²			
	小 計	154,676 m ²	36,414 m ²	m ²	191,090 m ²			
	そ の 他	0 923 m ²	0 m ²	m ²	0 m ²			
	合 計	154,676 m ²	36,414 m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎	専 用	52,015 52,815 (52,015m ²) (52,815m²)	0 m ²	0 m ²	52,015 52,815 (52,015m ²) (52,815m²)	教員宿舎等一部取壊し (23)		
		(0m ²)	(0m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	33室	59 61 室	104 77 室	6室 0 (補助職員+1人)	一部当初記載ミス(24) ゼミ室等を増設(24)		
				2 1 室 0 (補助職員+1人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数					
	創生工学科		185 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	図書等の購入・除却を した為(23)(24) 電子ジャーナルの利用 契約を減少(24)
	創生工学科	151,398 [151,398] 149,627 [149,627] (152,266 [28,468])	2,934 [2,934] 2,926 [2,926] (2,758 [2,270])	1,966 [1,966] 1,967 [1,967] (1,757 [1,757])	6,916 6,741 (7,134)	82 (82)	0 (0)	
	計	151,398 [151,398] 149,627 [149,627] (152,266 [28,468])	2,934 [2,934] 2,926 [2,926] (2,758 [2,270])	1,966 [1,966] 1,967 [1,967] (1,757 [1,757])	6,916 6,741 (7,134)	82 (82)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数				
	3,763.27 m ²		381	200,000				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要			弓道場を追加(24)		
	2,853.55 m ²		—なし 弓 道 場 302.94 m ²					
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度	昨年度の記載ミス(24) (70→700)
		教員1人当り研究費等	826千円 70千円	700千円 70千円	図書購入費	20,720千円	29,523千円 20,000千円	
	共同研究費等	5,519千円 5,500千円	5,500千円	設備購入費	60,890千円	34,592千円 60,000千円	60,000千円	
	学生1人当り	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	納付金	1,260千円	1,260千円	1,260千円	1,260千円	—千円	—千円	
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金、手数料収入、資産運用収入、雑収入					

- (注) ・ 届出時の計画を、届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成24年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(24)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	足利工業大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
	年	人	年次人	人		倍				
工学研究科 博士（後期）課程 情報・生産工学専攻	3	3	—	9	博士（工学又は学術）	0.11	平成8年度	栃木県足利市 大前町268番地 の1		平成23年度 より募集停止
建設・環境工学専攻	3	2	—	6	博士（工学又は学術）	0	平成8年度			
工学研究科 修士課程							平成2年度			
機械工学専攻	2	10	—	20	修士（工学）	0.80	平成2年度			
電気電子工学専攻	2	5	—	10	修士（工学）	0.70	平成2年度			
都市環境工学専攻	2	5	—	10	修士（工学）	0.20	平成2年度			
建築学専攻	2	10	—	20	修士（工学）	0.40	平成5年度			
システム情報工学専攻	2	5	—	10	修士（工学）	1.60	平成5年度			
工学部										
機械工学科	4	—	—	—	学士（工学）		昭和42年度			
電気電子工学科	4	—	—	—	学士（工学）		昭和42年度			
建築学科	4	—	—	—	学士（工学）		昭和42年度			
都市環境工学科	4	—	—	—	学士（工学）		昭和48年度			
システム情報工学科	4	—	—	—	学士（工学）		昭和48年度			
大学の名称	足利短期大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
	年	人	年次人	人		倍				
こども学科	2	100	—	200	短期大学士	0.73	昭和54年度	足利市本城3 丁目2120番地		
看護学科	3	50	—	150	短期大学士	1.08	平成8年度			

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が、設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科（AC対象学部等を含む）について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成24年5月1日現在の状況を記入してください。
- （専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。）
- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程）単位で記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況（抜粋）

(2) 専任教員数

認可時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
37	41	5	2	85	4	42	35	4	2	83	5	
(42)	(36)	(3)	(2)	(83)	(5)	[5]	[△6]	[△1]	[0]	[△2]	[1]	

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (23年4月)	工学部創生工学科、足利短期 大学こども学科の定員充足率 が0.7倍未満となっている ことから、学生確保に努める とともに、入学定員の見直し について検討すること。	創生工学科については、H25 入試の入学定員数は変更せず 学生確保に努める。 足利短期大学こども学科は、 H24の入学者数が0.88倍と なったことから、暫く現状を 維持する。	H25の入学者数を見て、入学 定員数減を検討する。
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年□□月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年●●月)			

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<工学部 創生工学科>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特記事項なし (23) (24)	

- (注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で、届出時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 届出書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況：教務委員会 (23) (24)</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会は、原則毎月1回定期的に開催されている。(23) (24) ・ 委員は、創生工学科の5学系の代表者（1名）と教養科目担当（共通課程）から1名が出席している。(23) (24) <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教務委員会規程では、(1)教育課程の編成に関する事(2)学生の履修に関する事(3)授業日程等の編成に関する事(4)学科間（「共通課程」を含む。）の教務に係る連絡調整に関する事(5)その他教務に関する必要な事項となっている。教員の資質向上や教授法改善につながるFDについての審議は、(5)の中で実施している。(23) ・ 学生の学力の多様性を鑑み、学生個々の習熟度にあった教授法を重視したFDとした。(24) ・ ユニークな授業を実施している教員や授業内容を公開し、担当教員のプレゼンを実施した。(24) <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新学系体制の授業概要と教育目標及び学生の履修方法等についての説明会（FDシンポジウムの中で）(23) (24) ・ 授業評価アンケート(23) (24) ・ 教員相互の授業参観（一部の教員が自発的に実施している。）(23) ・ クラス転任のためのカリキュラム及び履修指導ガイダンス(23) (24) ・ A I T - V O I C E（学生からの意見書）制度(23) (24) ・ 導入教育科目のフレッシュマンゼミと文章表現 I について、担当者レポートを冊子にまとめて配付した。(24) <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ FDシンポジウムは、大講義室において終日（1日）実施する。(23) (24) ・ クラス担任ガイダンスは、3月末に実施する。必要に応じて後期開始前（9月中旬）に実施する。(23) (24) <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ FDシンポジウム及びクラス担任ガイダンスの教員出席は義務付けしており、殆ど欠席者はいない。(23) (24) ・ クラス担任ガイダンスを止むを得ず欠席した教員には、別途学務課がガイダンスを実施している。(23) (24) <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業評価アンケートの結果が思わしくない教員には、学長が個別に指導している。(23) (24) ・ A I T - V O I C E により、授業や教育環境に関する意見には、教務委員会だけでなく学生指導委員会とも強調しながら問題点を改善している。(23) (24) <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業評価アンケートは、前期、後期の2回実施する。(23) (24) <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員には、担当科目それぞれの集計結果を配付する。(23) (24) ・ 学生には、実施科目すべての集計結果を冊子にまとめ、図書館・学務課において公開する。(23) (24)

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
 ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

- ・ 本年度は初年度のため、全く結果が出ていない。所見は少なくとも1年度終了してからになる。(23)
- ・ 新生生の履修状況や単位取得状況等を検証した。合わせて、CAP制の履修上の影響等についても検証し、時間割編成を見直した。(24)

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

- ・ 平成25年7月1日 公表予定。(2カ年度の結果をもって中間報告とする。)(23)(24)

b 公表方法

- ・ 自己点検・評価報告書を刊行し、教職員に配布する。(23)(24)
- ・ 大学ホームページ上に公開予定(期日は平成25年7月1日 公表予定)(23)(24)
- ・ 大学附属図書館において、不特定多数の希望者に対して自由に閲覧可能とする。(23)(24)

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 平成25年度に評価機関(日本高等教育機構)の評価を受けるべく、学内で検討中(23)
- ・ 平成26年度に評価機関(日本高等教育機構)の評価を受けることを決定し、自己点検・評価委員会が担当する。(24)

- (注) ・ 届出時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
 ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期(未公表の場合は予定時期) (2012年 07月 01日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク (承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
 (<http://www.ashitech.ac.jp/jhome/rikou/rikou.html>)